

2018(H30).01.03

平成30年の「蹴り初め」を1月3日(水)に開催しました



新春恒例の「蹴り初め」を、1月3日(水)に日立一高グラウンドで開催しました。

今年も2日後の1月5日(金)が新人戦の第1戦ということもあり、高校生×OBの試合は見送りましたが、中・高校生とOBチームによるタッチフット大会(中・高校生のチーム×3 & OBチーム×3)を開催し、その後に新人戦に向けた現役×OBのアタックディフェンスを行い、最後はこれも近年恒例の若手OB同士の試合で締めくくりました。

タッチフットでは、A・B2コートに分かれての予選リーグを実施し、1・2位決定戦、3・4位決定戦、5・6位決定戦を行い、決勝は中・高校生チームと若手OBの対戦となり、若手OBチームが優勝を飾りました。(と、思います。毎度のことながら記憶違いだったらゴメンナサイ)

今年も晴天に恵まれ、暖かい日差しの中ではありましたが、途中から強風に見舞われ、砂埃の中での蹴り初めとなりました。

現役(中学・高校)、OB、保護者、賛助会員など約130人の方々が集まり、試合終了後は恒例の「うどん入り豚汁」が振る舞われました。(集合写真に写っているのは85人ぐらいですが、その後徐々に参加者が増え、その他「豚汁」を準備中の父母の方や等を含めると、今年も130人程度の参加があったものと思われます。)

学生～20代の参加が多かったのは嬉しい限りですが、世代交代なのか、以前は多数ご参加いただいていたOVER60のみなさんや、30代の中堅OBの数が少なかったのはやや寂しい感じでしたので、ぜひ来年はさらに多くのOBにご参加いただきたいと思います。

毎年のことながら、早朝からの豚汁作りに、多数の保護者の皆様にはお骨折りをいただき、本当にありがとうございました。

※今回も、金澤事務局長が撮影した写真に加え、父母の田口さんなど多くの方から写真のご提供をいただきました。ご協力ありがとうございました。



